

足立区議会議員

**日本共産党**

こんにちは  
**伊藤和彦**です

月曜・花畑6-7-23 電話3859-6852  
足立区役所・電話3880-5111(内線4650-4654)  
日本共産党議員団・ダイヤル直通・3880-5770~1

# 学力テストで予算に差 区民の批判で ランク付けは撤回

## 「競争教育」で格差をひろげるー足立区のやり方 「学力テストの成績の伸びを予算付に考慮」の姿勢変わらず

足立区教育委員会が、都と区の学力テストの結果で来年度の教育予算の一部に差をつける方針を打ち出した問題について、内藤博道教育長は七日の区議会文教委員会で、「競争教育」で格差をひろげるー足立区のやり方「学力テストの成績の伸びを予算付に考慮」の姿勢変わらず

新聞報道によれば、「ランクアップ」の大きな根拠は、年一回実施される都の学力テスト(小5と中2の全員が対象)と区のテスト(小2以上の全学年全員が対象)のテストで、各校の平均正答率が、

新新聞報道によれば、「ランクアップ」の大きな根拠は、年一回実施される都の学力テスト(小5と中2の全員が対象)と区のテスト(小2以上の全学年全員が対象)のテストで、各校の平均正答率が、



- 【特色づくり予算】のランク別予算枠(案)
- 重要項目(案)
- ① 都学力テストの学校平均正答率が、都平均以上の科目数
  - ② 都テストの学校平均正答率が、区平均以上の科目数
  - ③ 都テストの正答率が70%以上だった児童生徒の学校全体に占める割合
  - ④ 区学力テストで、学校平均正答率の前年度からの伸び
  - ⑤ 区テストで、区設定の目標値以上に達した児童生徒の割合が小学校で80%超、中学校で70%超を2年連続で保持しているか
  - ⑥ 校長へのヒアリング調査(意欲など)

「競争教育」で格差をひろげるー足立区のやり方「学力テストの成績の伸びを予算付に考慮」の姿勢変わらず

「競争教育」で格差をひろげるー足立区のやり方「学力テストの成績の伸びを予算付に考慮」の姿勢変わらず

「がんばる学校を応援する」と正当化し、学力テストの結果で予算に何らかの格差をつける「競争教育」を推進する方針には変更がないことを示し、テストの評価に基づく予算配分に固執しました。

教育長が本当に学力テストによる「ランク付け」をしないと考えているならば、毎年5千万円も予算化し行っている一斉学力テストでその結果を公表し、学校ごとにランク付けしているそのことこそやめるべきではないでしょうか。

足立区はいま、国の「教育改革」に先駆けて、できる子とできない子をふるいわけ、格差の拡大と固定化を行っています。また、教育基本法改悪の先取りとも言える「教育振興計画」の足立版「教育計画」を策定し、学校選択制、二期制の導入などを実施してきました。

日本共産党区議団はこれから「がんばっていない学校などない」「困難な学校にほど重点的に支援を」と主張し、どの子にもゆきとどいた教育の実現を目指しがんばります。

### 独自の学力テストの公表による学校の「ランク」はなぜか

「義務教育なのに差をつけるのはおかしい」など反対および批判の声が殺到しました。

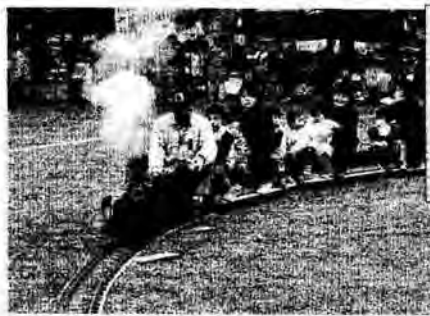
文教委員会では、内藤教育長が「A~Dの基準表」についてランク付けになるとは考えていなかったと述べ、採用はやめようと考えていると答弁しました。

しかし、教育長は、数値評価そのものを悪いとは考えておらず「教育には数値目標が必要だ」

# 1300人の参加で 楽しく交流しました

## 第14回北部ふれあいまつり

恒例となった北部ふれあいまつりは十一月十九日(日)、花畑公園で行われました。横山横山さんらの尺八演奏、リサイクルバサー、模擬店、ミニSL列車、住宅、生活相談、東京土建足立支部花畑分会のミニ住宅デーの取り組みなど、楽しく交歓しました。都知事選出馬を決めた吉田万三さん、液辺やすのぶ都議、伊藤和彦区議らが挨拶しました。ご協力ありがとうございました。



可愛いチームのダンスに拍手喝采



尺八演奏とアルトサックスの演奏も



花畑9条の会のみなさんも参加しました。(上)  
花屋さん、ミニSL列車を楽しむ子どもたち(左写真)